

委35-2

H-II ロケット4号機による地球観測プラットフォーム技術衛星 (ADEOS) の打上げ結果の評価について (案)

平成8年11月6日

宇宙開発委員会決定

1. 調査審議事項

平成8年8月17日に宇宙開発事業団が行ったH-II ロケット4号機による地球観測プラットフォーム技術衛星 (ADEOS) の打上げ結果を評価するために調査審議を行うものとする。

2. 調査審議の進め方

上記の評価に必要な技術的事項について、技術評価部会において調査審議を行うものとする。この調査審議は12月末までに終えることを目途とする。

(参考)

宇宙開発委員会技術評価部会構成員

(部会長)

井口 雅一 (財)日本自動車研究所長、東京大学名誉教授

(部会長代理)

原島 文雄 東京大学生産技術研究所教授

上杉 邦憲 文部省宇宙科学研究所教授

大森 慎五 郵政省通信総合研究所宇宙通信部長

木村 好次 東京大学生産技術研究所教授

久保田弘敏 東京大学大学院工学系研究科教授

小林 康德 文部省宇宙科学研究所教授

塩野 登 (財)日本電子部品信頼性センター専務理事付部長

田邊 徹 東京大学工学部教授

中島 厚 科学技術庁航空宇宙技術研究所

宇宙研究グループ第12研究グループグループリーダー

西島 敏 科学技術庁金属材料技術研究所極限場研究センター長

野中 保雄 東京理科大学工学部教授

松崎 雄嗣 名古屋大学工学研究科教授

三浦 秀一 ○ 宇宙開発事業団理事

宮島 博 科学技術庁航空宇宙技術研究所

角田宇宙推進技術研究センター長

安永 啓一 日本放送協会技術局送信技術センター長

○印の専門委員は、今回の調査審議については説明者として参加。